

重機取付型セーフティカメラシステム ドボレコJK SX-DB200

制御ボックス ファームウェアアップデート手順

ご使用前に本書、本体付属の取扱説明書（保証書付）、取扱説明書内の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ドボレコJK(SX-DB200) 制御ボックス ファームウェア アップデート手順

この資料ではドボレコJK(SX-DB200) 制御ボックス (以下、制御ボックス)のファームウェアのアップデート手順について説明します。
ファームウェアのアップデートには2つの方法があります。

1. microSDカードを使う方法

“1. microSDカードでのファームウェアアップデート” をご参照ください。

2. USBメモリを使う方法

“2. USBメモリでのファームウェアアップデート” をご参照ください。

ドボレコS(SX-DB100) 制御ボックスの手順は別資料をご参照ください。

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

1.1 用意するもの

物品	備考欄
電源	シガーソケットへ給電可能なもの(12~24V,3A以上) 電源例： ①車両  ②ポータブルバッテリー  ③AC/DC変換アダプタ 
制御ボックス	起動可能な状態でご用意ください
モニタ	ドボレコJK(SX-DB200)に同梱のモニタもしくはHDMI入力可能なもの
USBハブ	ドボレコJK(SX-DB200)に同梱のUSBハブ。
USBテンキー	USBキーボードでも可能です。
ファームウェアを入れたmicroSDカード	次ページ“1.1.1.事前準備”で説明します。 制御ボックスに挿入されているmicroSDカードをご使用いただけます。

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

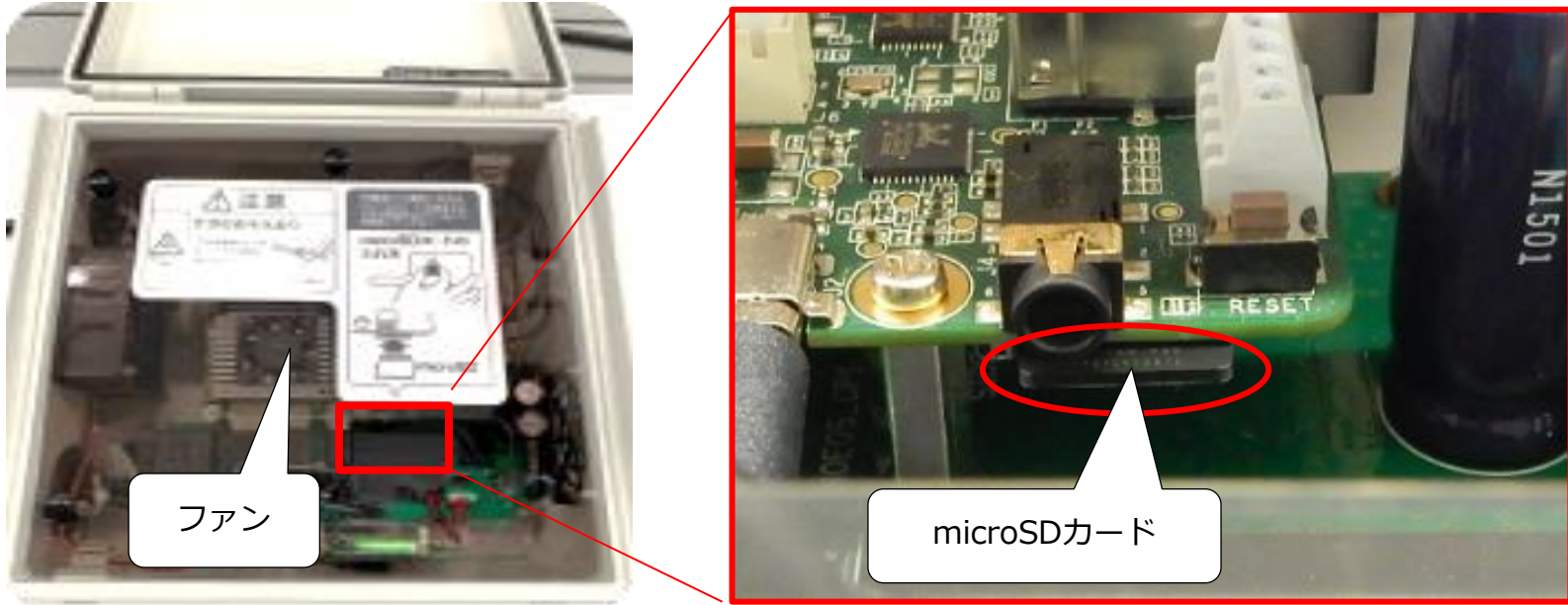
1.1.1.1. 事前準備

ファームウェアを入れたmicroSDカードを準備します。
準備作業はWindowsPCで行います。
WindowsPCでmicroSDカードを読めるようにカードリーダーやSDカード変換アダプタをご用意ください。

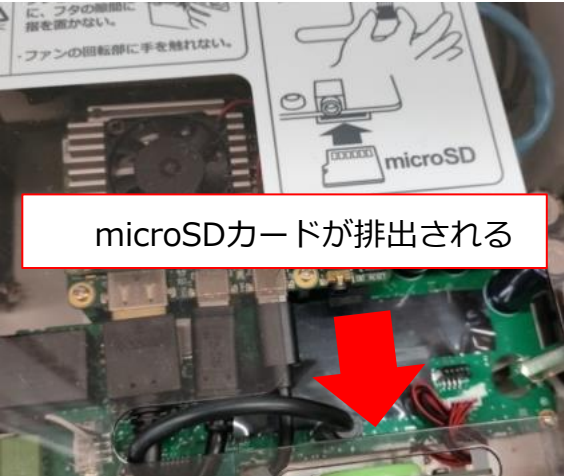
手順	作業方法
1	弊社ホームページ(以下URL) からファームウェアをダウンロードしてください。 ※ダウンロード手順はホームページ上に記載しています。 https://xacti-co.com/support/dl_center_doboreco/doboreco-jk/
2	WindowsPCにmicroSDカードを接続します。 必要ならばmicroSDカードリーダーをご用意ください。
3	microSDカードのルートディレクトリ（直下のディレクトリ）にファームウェアを保存します。 名前 更新日時 種類 サイズ  firmware_SX-DB200_#####.bin 2023/03/14 13:29 BIN ファイル 39,072 KB ※ファイル名はバージョンによって異なります。#部分にはバージョン名が入ります。
4	ファームウェアのファイル名をfirmware.binに変更します。 名前 更新日時 種類 サイズ  firmware.bin 2023/03/14 13:29 BIN ファイル 39,072 KB ※firmware.binはファームウェアアップデート時に自動的に消去されます。

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

1.1.2. 制御ボックスからmicroSDカードの取り出し方

手順	作業方法
1	システム電源がOFFの状態ですべての制御ボックスを開けてください。電源OFF直後は制御基板のファンがまだ回っている可能性があるため、ファンが止まるまでお待ちください。 下図赤丸の箇所にmicroSDカードが刺さっています。  The left photograph shows the interior of a control box with a fan and a label. A red box highlights the location of the microSD card slot. A label 'ファン' (fan) points to the fan. The right photograph is a close-up of the microSD card slot, which is circled in red. A label 'microSDカード' (microSD card) points to the slot. The slot is labeled 'RESET'.

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

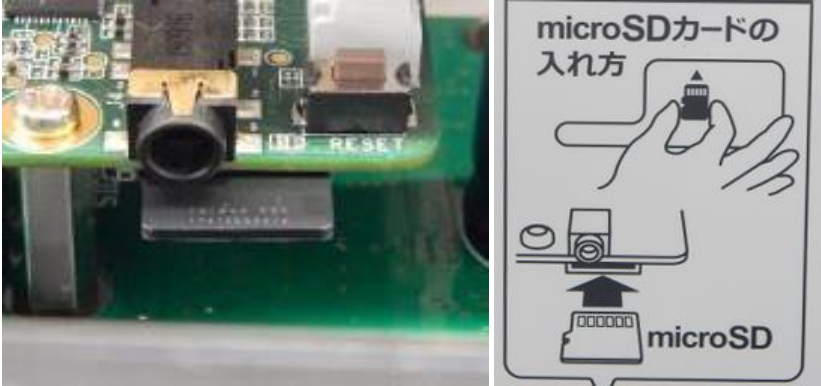
手順	作業方法
2	microSDカードを差し込む方向に軽く押してください。 小さくカチッと音が鳴り、microSDカードのロックが解除され、microSDカードが押し出されます。  差し込む方向に押す  microSDカードが排出される
3	microSDカードを取り出します。 

1.2. ファームウェアアップデート手順

ファームウェアアップデートの作業手順を説明します。

手順	作業方法
1	制御ボックスにUSBハブを接続します。 接続前：  接続後： 
2	USBハブにテンキーを接続します。 

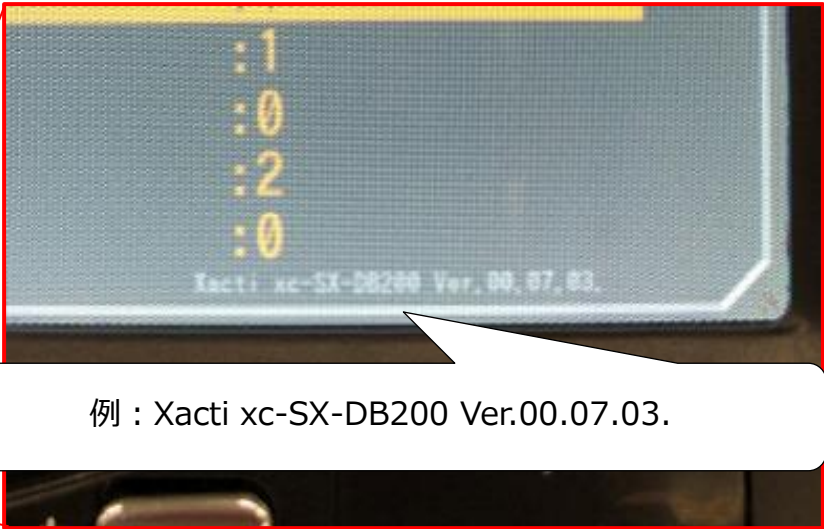
1.2. ファームウェアアップデート手順

手順	作業方法
3	ファームウェアをコピーしたmicroSDカードを制御ボックスに差し込みます。 新規のmicroSDカードを使用する場合は、制御ボックスに挿入済みのmicroSDカードを取り出す必要があります。 取り出し方は” 1.1.2. 制御ボックスからmicroSDカードの取り出し方”をご参照ください。 microSDの切り欠きの向きを保護カバーの表示に合わせてください。 
4	指でmicroSDカードを奥まで押し込んでください。 カチッと音が鳴り、microSDカードが固定されます。 指を離したときにmicroSDカードが押し戻された場合は再度押し込んでください。 

1.2. ファームウェアアップデート手順

手順	作業方法
5	電源を制御ボックスに接続し、制御ボックスを起動します。 接続前：  制御ボックス 電源 接続後：  ファームウェアアップデートが開始されると、自動的に制御ボックスが再起動します。 制御ボックス再起動後、1分程度Xactiロゴ表示の起動中画面が表示され、 その後、再度制御ボックスが再起動し、メンテナンスモード画面表示になります。 ファームウェアアップデートが完了すると、microSDカードに保存していたfirmware.binは自動で消去されます。 microSDカード内にsetting.iniが自動で作成される場合があります。不要なsetting.iniは消去してください。 再起動画面：  Xactiロゴ画面：  メンテナンスモード画面： 

1.2. ファームウェアアップデート手順

手順	作業方法
6	メンテナンスモード画面が表示されたらファームウェアアップデート完了です。 正しくファームウェアが書き込めたか確認する場合は、画面右下のバージョン情報がダウンロードしたファームウェアのバージョンとあっているかを確認してください。  例 : Xacti xc-SX-DB200 Ver.00.07.03. 設定変更が必要な場合は、“3.アップデート後の作業”を実施してください。 変更が不要な場合は、アップデート作業は終了です。 電源を落として、USBハブを制御ボックスから抜いてください

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

2.1 用意するもの

物品	備考欄
電源	シガーソケットへ給電可能なもの(12~24V,3A以上) 電源例： ①車両  ②ポータブルバッテリー  ③AC/DC変換アダプタ 
制御ボックス	起動可能な状態でご用意ください
モニタ	ドボレコJK(SX-DB200)に同梱のモニタもしくはHDMI入力可能なもの
USBハブ	ドボレコJK(SX-DB200)に同梱のUSBハブ。
USBテンキー	USBキーボードでも可能です。
ファームウェアを入れたUSBメモリ	次ページ”2.1.1.事前準備”で説明します。

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

2.1.1. 事前準備

ファームウェアを入れたUSBメモリを準備します。
準備作業はWindowsPCで行います。

手順	作業方法								
1	弊社ホームページ(以下URL) からファームウェアをダウンロードしてください。 ※ダウンロード手順はホームページ上に記載しています。 https://xacti-co.com/support/dl_center_doboreco/doboreco-jk/								
2	WindowsPCにUSBメモリを接続します。								
3	USBメモリのルートディレクトリ（直下のディレクトリ）にファームウェアを保存します。 <table><tr><th>名前</th><th>更新日時</th><th>種類</th><th>サイズ</th></tr><tr><td> firmware_SX-DB200_#####.bin</td><td>2023/03/14 13:29</td><td>BIN ファイル</td><td>39,072 KB</td></tr></table> ※ファイル名はバージョンによって異なります。#部分にはバージョン名が入ります。	名前	更新日時	種類	サイズ	 firmware_SX-DB200_#####.bin	2023/03/14 13:29	BIN ファイル	39,072 KB
名前	更新日時	種類	サイズ						
 firmware_SX-DB200_#####.bin	2023/03/14 13:29	BIN ファイル	39,072 KB						
4	ファームウェアのファイル名をfirmware.binに変更します。 <table><tr><th>名前</th><th>更新日時</th><th>種類</th><th>サイズ</th></tr><tr><td> firmware.bin</td><td>2023/03/14 13:29</td><td>BIN ファイル</td><td>39,072 KB</td></tr></table> ※firmware.binはファームウェアアップデート時に自動的に消去されます。	名前	更新日時	種類	サイズ	 firmware.bin	2023/03/14 13:29	BIN ファイル	39,072 KB
名前	更新日時	種類	サイズ						
 firmware.bin	2023/03/14 13:29	BIN ファイル	39,072 KB						

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

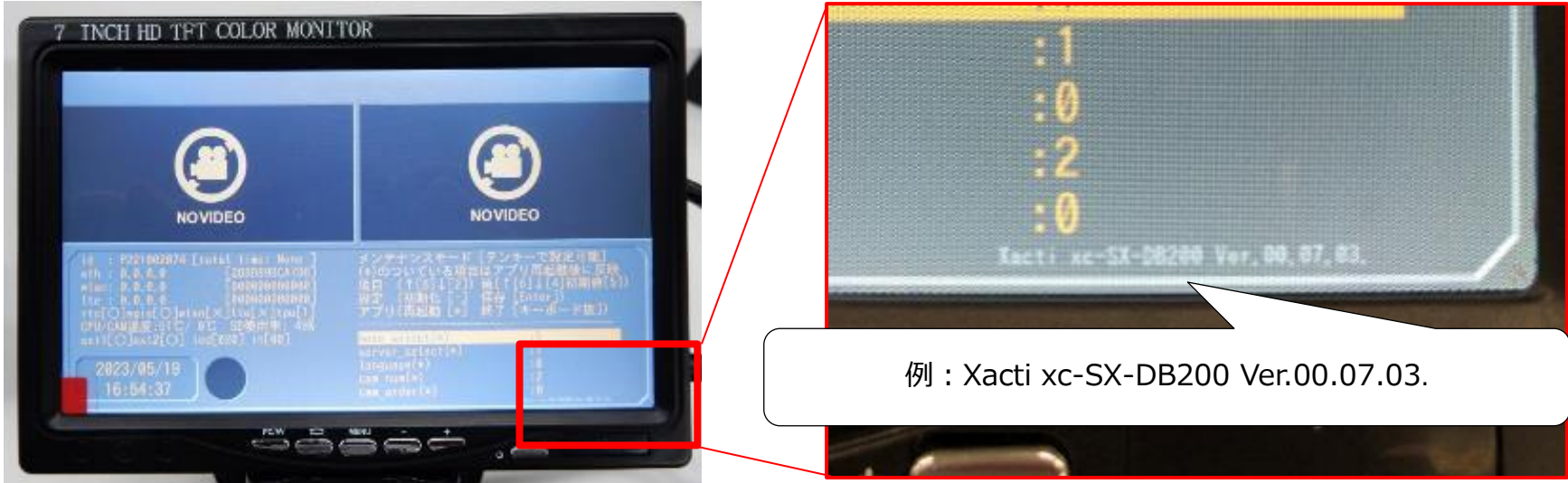
ファームウェアアップデートの作業手順を説明します。

手順	作業方法
1	制御ボックスにUSBハブを接続します。 接続前：  接続後： 
2	USBハブにUSBテンキーとUSBメモリを接続します。  

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

手順	作業方法
3	電源を制御ボックスに接続し、制御ボックスを起動します。 接続前： 接続後：  制御ボックス 電源  ファームウェアアップデートが開始されると、自動的に制御ボックスが再起動します。 制御ボックス再起動後、1分程度Xactiロゴ表示の起動中画面が表示され、 その後、再度制御ボックスが再起動し、メンテナンスモード画面表示になります。 ファームウェアアップデートが完了すると、microSDカードに保存していたfirmware.binは自動で消去されます。 USBメモリ内にsetting.iniが自動で作成される場合があります。不要なsetting.iniは消去してください。 再起動画面： Xactiロゴ画面： メンテナンスモード画面：   

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

手順	作業方法
4	メンテナンスモード画面が表示されたらファームウェアアップデート完了です。 正しくファームウェアが書き込めたか確認する場合は、画面右下のバージョン情報がダウンロードしたファームウェアのバージョンとあっているかを確認してください。  設定変更が必要な場合は、“3.アップデート後の作業”を実施してください。 変更が不要な場合は、アップデート作業は終了です。 電源を落として、USBハブを制御ボックスから抜いてください

3. アップデート後の作業

3. アップデート後の作業

メンテナンスモード画面での設定の初期化、あるいは変更を行います。

メンテナンスモード画面：

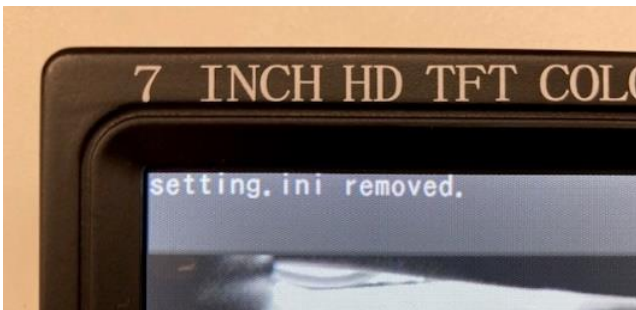


3. アップデート後の作業

メンテナンスモード画面になっていない場合は制御ボックスにUSBハブを接続し、USBキーボードを挿してください。

手順	作業方法
1	制御ボックスに古い設定が記録されていないかを確認します。 ファームウェアアップデート後も古い設定のまま使用することも可能ですが、制御ボックスに古い設定が記憶されている場合、一部の設定が変更できなくなります。 古い設定を削除する場合は設定の初期化を行います。 古い設定が入っている状態は2つの方法で確認可能です - ドボレコ画面の文字の色が黄色（正常な場合はオレンジ色） - メンテナンスモード右側の文章に“旧バージョンの設定が読み込まれています”と表示される（下図参照）  設定を初期化する場合は次ページ手順2へ 設定変更を行う場合は次ページ手順3へ

3. アップデート後の作業

手順	作業方法															
2	制御ボックスの設定値を初期化します。 1. USBテンキーの"-"(マイナス)キーを押下します。 画面左上に"setting.ini removed"と表示され、 旧ファームウェアで記憶していたsetting.iniを削除します。 2. USBテンキーの"*"(アスタリスク)キーを押下します。 システムが再起動し、再度メンテナンスモードが起動します。 文字の色がオレンジ色になっていることを確認してください。															
3	制御ボックスの設定値を変更します。 テンキーによる操作方法は以下の通りです。 <table><tr><th>キー</th><th>動作</th></tr><tr><td>2、8</td><td>項目を上下移動</td></tr><tr><td>4、6</td><td>設定値を増減</td></tr><tr><td>5</td><td>設定値を初期化</td></tr><tr><td>Enter</td><td>設定値を保存。変更箇所はカード上のsetting.iniにも書き加えられます。</td></tr><tr><td>*(アスタリスク)</td><td>ドボレコを再起動</td></tr><tr><td>-(マイナス)</td><td>設定値を初期化（出荷状態）</td></tr></table>	キー	動作	2、8	項目を上下移動	4、6	設定値を増減	5	設定値を初期化	Enter	設定値を保存。変更箇所はカード上のsetting.iniにも書き加えられます。	*(アスタリスク)	ドボレコを再起動	-(マイナス)	設定値を初期化（出荷状態）	
キー	動作															
2、8	項目を上下移動															
4、6	設定値を増減															
5	設定値を初期化															
Enter	設定値を保存。変更箇所はカード上のsetting.iniにも書き加えられます。															
*(アスタリスク)	ドボレコを再起動															
-(マイナス)	設定値を初期化（出荷状態）															

4. 注意点

4. 注意点

- ファームウェアアップデートがうまく行われない場合
microSDカード（USBメモリ）のルートディレクトリにfirmware.binが保存されているかどうかご確認ください。
ファイル名のスペルが正しくない場合はファームウェアアップデートされませんのでご注意ください。
- ファームウェアが消えてしまう
firmware.binがmicroSDカード上にある場合は、ファームウェアアップデートの成否にかかわらず、自動で削除します。
- ドボレコJK（SX-DB200）制御ボックスのファームウェアはドボレコJKのみがファームウェアアップデートの対象です。
ドボレコJK以外のモデルにはドボレコJK制御ボックス用のファームウェアでのアップデートは出来ません。